

名古屋税関管内の輸出品から

台所用刃物

〔2021年管内実績〕

輸出金額が60億円を超え、過去最高を記録！

税関別シェアが数量・金額ともに34年連続第1位！



出典元：株式会社スミカマ

“台所用刃物”と言えば、調理に欠かすことのできない“包丁”ですよね。

毎日のように使う人も多い包丁ですが、現在、日本製の包丁が世界で注目を集めていることをご存知でしょうか。海外で行われた商品テストやデザインコンテストなどで評価を得たり、海外の有名シェフに使用されてたりと“Made in Japan”の包丁は、国内に留まらず世界各国で人気が高まっています。

近年、その人気の高さから、包丁を中心とした“台所用刃物”的輸出が増加しており、2021年における輸出額は、全国・名古屋税関管内※（以下「管内」という。）ともに過去最高を記録しました。このように、輸出が増加している背景として、業界によると、

- ・切れ味が良く、耐久性にも優れているなど高品質で、デザイン性にも優れていることから“Made in Japan”の包丁が外国人に人気を得ていること
- ・世界的な日本食ブームや2013年に「和食」が世界無形文化遺産に登録されたことが追い風となっていること
- ・コロナ禍でリモートワークやステイホームが増え、旅行等の外出ができない中、お金の使い道の一つとして、特に道具にこだわる傾向の強い男性を中心に、日本製の高品質な包丁を購入し、料理を楽しむ人が増えたこと

などが考えられるとのことでした。

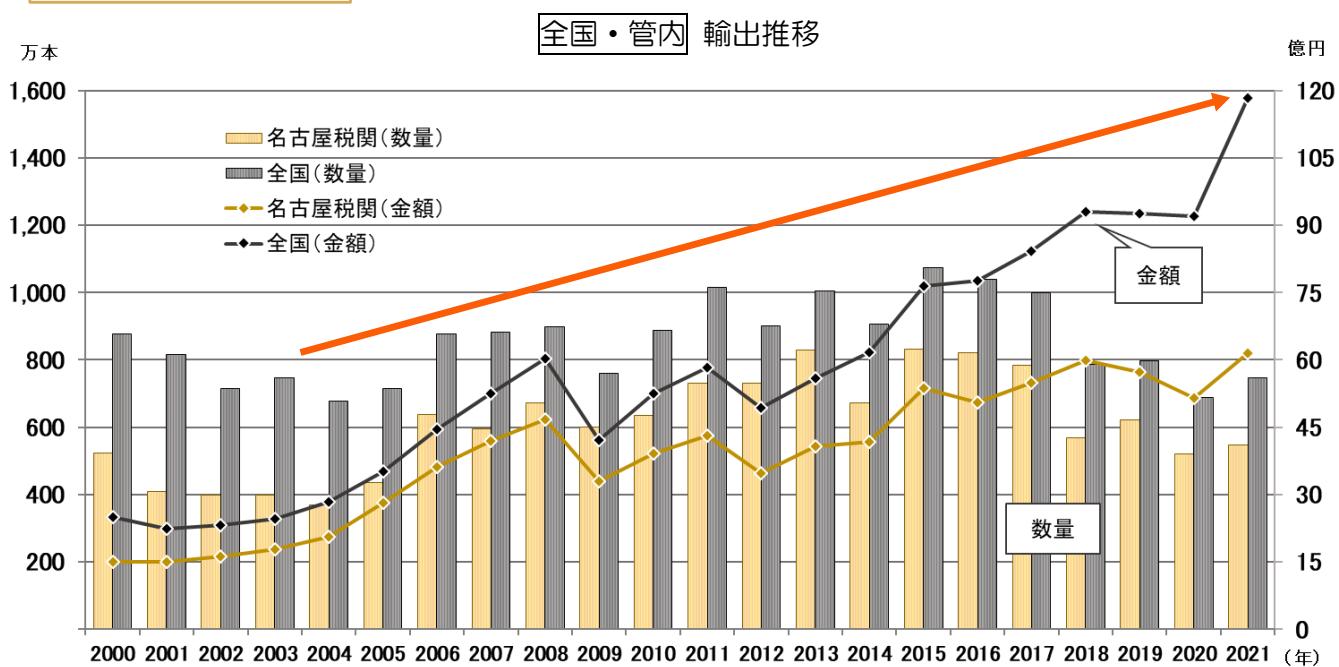
それでは、なぜ管内における輸出が多いのでしょうか。

それは、岐阜県関市が刃物生産量日本一であり、国内でのブランド力は勿論のこと、世界三大刃物産地の一つとして、海外の人々からも支持されていることが理由としてあるようです。

今回は、こうした背景から増加している“台所用刃物”的輸出について、その要因を分析し、特集しました。また、岐阜県及び岐阜県関市における刃物の出荷状況等についてもまとめましたのでご紹介いたします。



■輸出実績推移



2000年からの「台所用刃物」の輸出金額推移をみると、全国・管内ともに堅調に増加していることがわかります。

また、2021年における輸出実績は、

全国で、数量が約748万本、金額が約118億円

管内で、数量が約547万本、金額が約61億円



となり、巣ごもり需要等を背景に輸出金額が、全国・管内ともに過去最高となりました。

—世界三大刃物産地—

■イギリス「シェフィールド」

イギリス中部にある工業都市。なかでもステンレス製品、特にナイフやフォークなどの刃物産地として知られています。また、シェフィールド産の刃物の特徴はブレードをハンドルに収納できる「フォールディングナイフ」が有名です。

■ドイツ「ゾーリンゲン」

ドイツ中西部の刃物の町。ブッパー川の水力、豊富な森林、隣接地で産出される鉄鉱石などに恵まれていたことから、イギリスのシェフィールドと並ぶ世界の2大巨頭として名を馳せました。現在ではナイフやハサミなどあらゆる種類の刃物を製造する町として世界的に有名です。

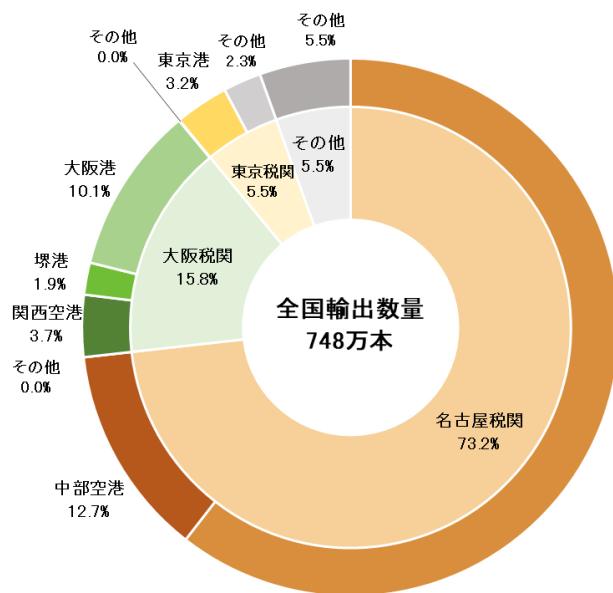
■日本「岐阜県関市」

国内の刃物生産量日本一を誇る岐阜県関市。土、水、松炭に恵まれた土地で、刃物づくりに欠かせない風土条件が整っていたことから多くの刀匠が集まり、関の名が広まりました。現在では、シェフィールド、ゾーリンゲンと合わせて「刃物の3S」と呼ばれ、関の刃物は世界に誇るブランドとして認められています。

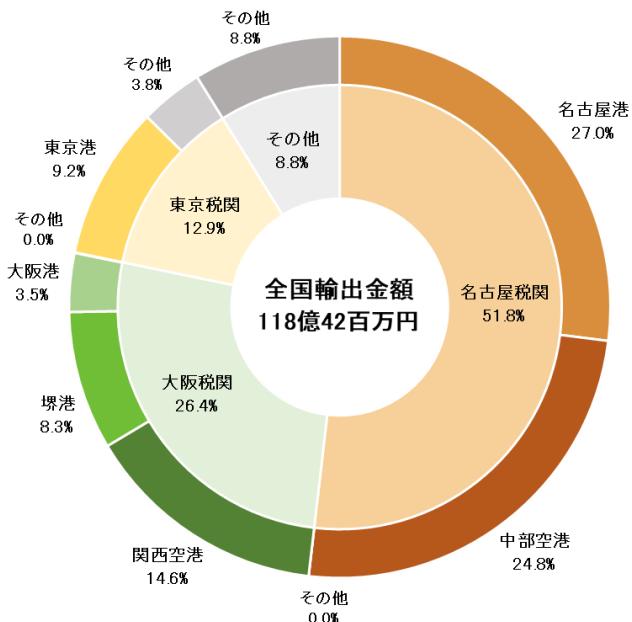


港別輸出実績

2021年 税関・港別輸出数量構成比

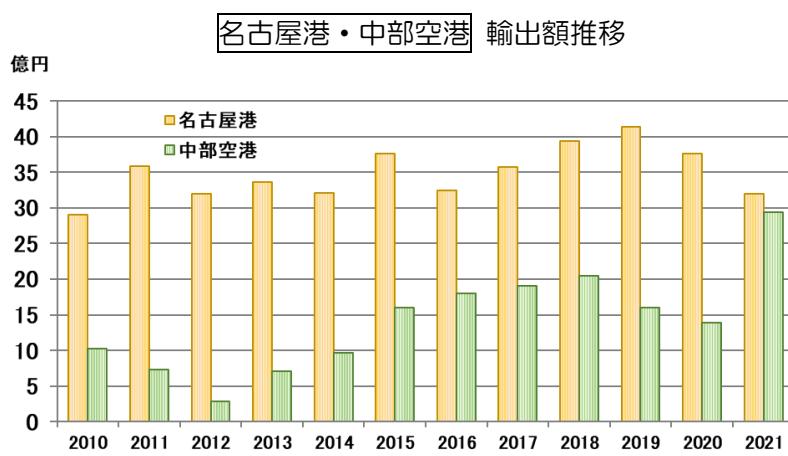


2021年 税関・港別輸出金額構成比



2021年の輸出実績を港別でみると、数量・金額ともに1位が名古屋港、2位が中部空港となり、管内の港が上位を占めています（管内全体の全国シェアは、数量の73.2%、金額の51.8%）。これは、岐阜県関市に多くの刃物メーカーが集中しており、最寄りの港・空港を利用していることが理由として挙げられます。

また、管内に着目すると、名古屋港の輸出単価は706円/本、中部空港は3,098円/本と大きく差があり、中部空港では高価格帯のものを中心に輸出されていることがわかります。

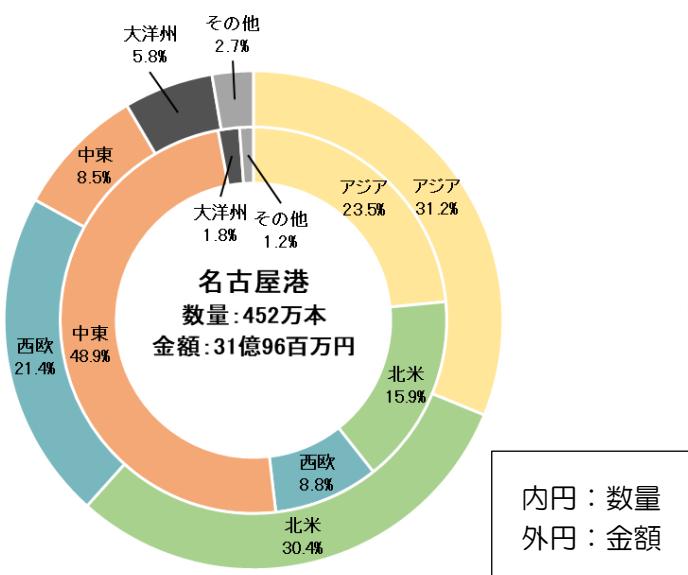


される日本製包丁が年々高級化しており、航空輸送が主流となりつつあることが考えられるとのことでした。

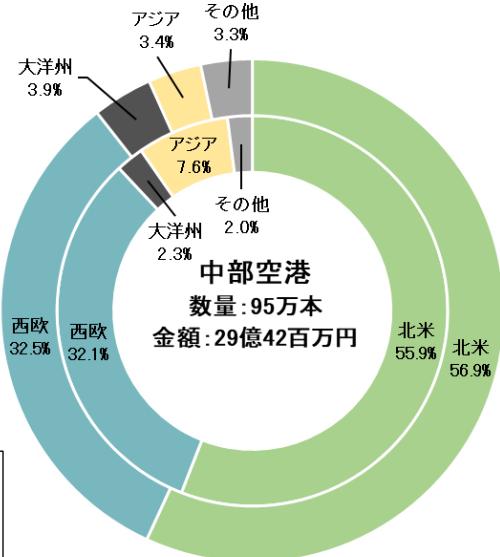
次に、名古屋港と中部空港の輸出金額推移をみると、中部空港の輸出額が順調に増加していることがわかります。特に2021年においては、前年比2倍以上と大きな伸びを見せ、名古屋港とともに管内の約半分を占める結果となっています。こうした背景として、業界によると、輸送コストが高くて購入したいという要望があることや納期短縮、輸出

Ⅰ 国・地域別輸出実績

2021年 **名古屋港** 地域別構成比



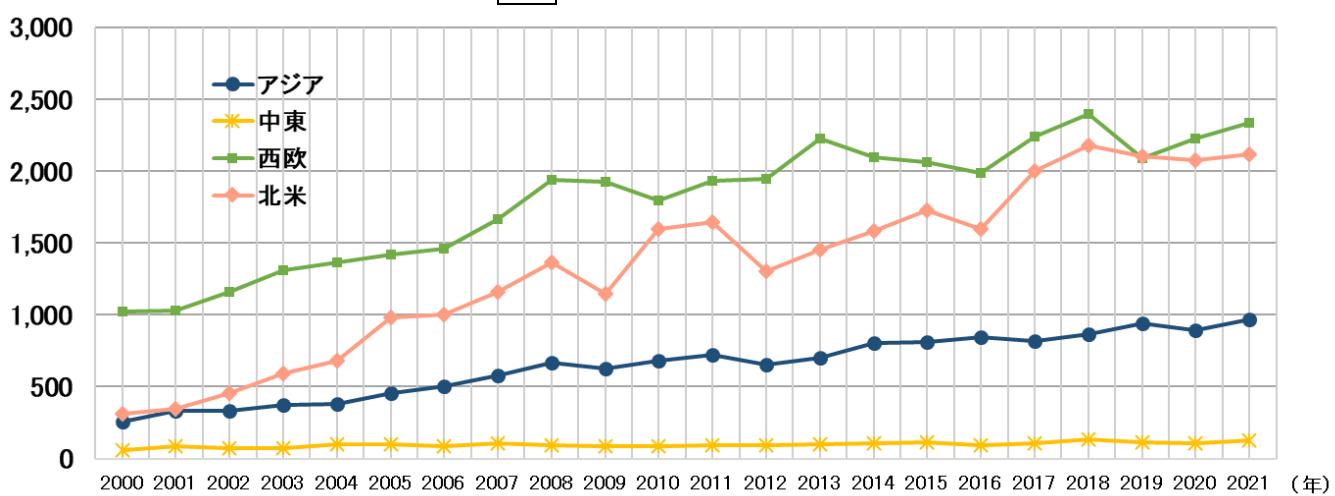
2021年 **中部空港** 地域別構成比



次に、2021年における地域別構成比をみると、名古屋港の数量は、サウジアラビアを中心に中東向けが約半数を占めています。また、中部空港においては、アメリカを中心とした北米向けが約6割、ドイツを中心とした西欧向けが約3割となっており、北米、西欧向けがほとんどを占めていることがわかります。

円/本

管内 地域別輸出単価推移



続いて、管内における地域別輸出単価推移をみると、中東向けは低価格帯のもの、西欧・北米向けは高価格帯のものが輸出されています。特に、西欧・北米向けについては、より高単価なものへと移行していることがわかります。各地域にどのような台所用刃物が輸出されているのかを次のページで紹介します。

中東向け

主に小型の調理用ナイフを海上輸送で大量輸出しているため、名古屋港における輸出数量が多くなっています。石油産地である中東では、富裕層が多く、そのような家庭では主に使用人が調理をするため、道具には特にこだわっていないことが理由の一つとして考えられるようです。

西欧・北米向け

主に日本の家庭でも利用される包丁やプロの料理人が使用する包丁が輸出されています。切れ味が良く耐久性にも優れていますことから高価格帯の包丁が人気となっています。また、日本刀を彷彿とさせる紋様のデザインも人気があります。さらに、西欧・北米は、食材や用途によって、包丁を使い分ける習慣があるため、複数の包丁をセットで購入することも多いようです。

上記のように地域によって、輸出されている価格帯や包丁・ナイフの種類は異なりますが、どの地域においても “Made in Japan” に対する信頼度は高く、品質と日本の技術が高い評価を受けています。

— 海外で人気の包丁って？ —



出典元：株式会社ヤクセル

写真のような模様を施した包丁が海外で話題となっています。多層鋼構造によって作り出される独特の紋様が美しく、格好の良さから特に男性に人気があるようです。

また、見た目の美しさだけでなく、切れ味が良く耐久性にも優れた包丁であり、家庭からプロの料理人まで幅広い人気を得ています。

この紋様は、刃身の両側にステンレス層を重ね合わせ、積層鍛造されることにより生み出されます。



出典元：株式会社スミカマ



出典元：株式会社スミカマ

ボクも料理するワン！



①本資料の「台所用刃物」とは、輸出統計品目番号「8211.92-100」に分類されるものについてまとめたものです。

②当該品目には、第1数量（本）と第2数量（KG）がありますが、特段の表記がない場合は、第1数量を採用しています。

③本資料の「過去最高」とは、統計として比較可能な1988年以降のデータを基礎としています。

④本資料の輸出数量及び金額について、2020年以前は確定値、2021年は確々報値です。

⑤名古屋税関管内とは、名古屋税関が管轄する愛知、岐阜、三重、静岡、長野の5県をいいます。



■ 関市の刃物

関市の刃物の歴史は古く、鎌倉末期から南北朝時代の刀造りからはじまり、室町時代には孫六兼元、兼定らの有名な刀匠を生み、最盛期には300人以上の刀匠を有する刀の産地(美濃伝)として栄えました。関の刀は「折れず、曲がらず、よく切れる」と言われ、優れた実用性を誇る名刀として多くの武将に愛されてきました。江戸時代になり刀の需要が低下すると、多くの刀匠が包丁、小刀、はさみ等の打刃物鍛冶に転向し、家庭用刃物産地へと移り変わりました。

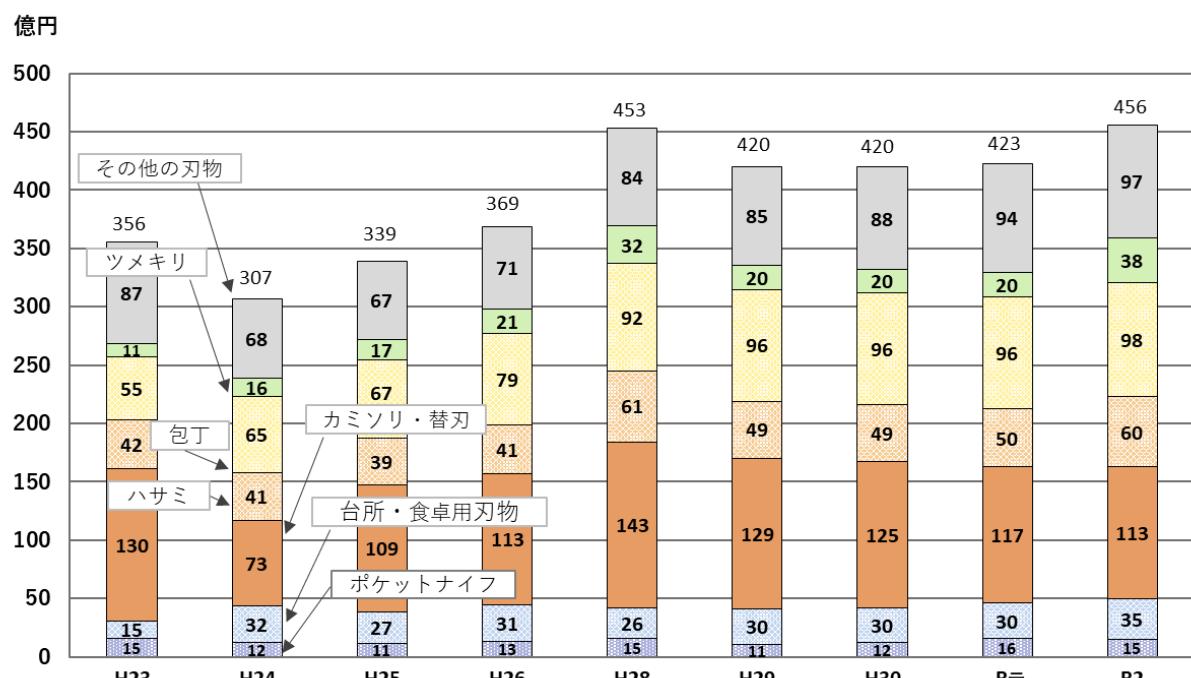
そして、明治に始まったポケットナイフの製造をきっかけに近代刃物の産地として発展し、現在では包丁、はさみ、カミソリ、ツメキリなどを多品種にわたり生産し、その約4分の1を輸出する世界的な刃物産地となっています。また、平成20年には、「地域団体商標」として「関の刃物」を登録し、刃物産業のさらなる発展を目指しています。



(令和3年度「関市の工業」より抜粋)

■ 関市の刃物製品出荷額推移

出典元：協同組合岐阜関刃物会館

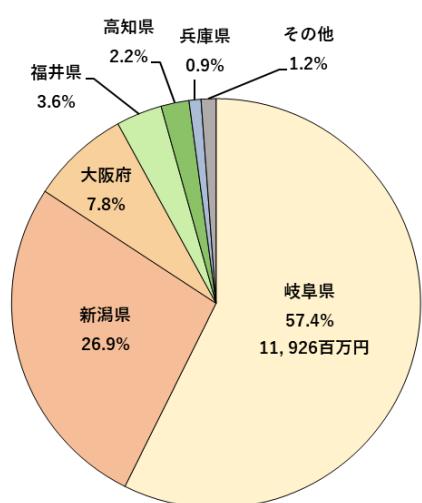


出典：「令和3年度 関市の工業」より引用及びグラフ作成

※平成27年は、工業統計調査が行われなかった。

関市における刃物製品の出荷額推移をみると、令和2年の出荷額は約456億円で、前年と比べ約33億円(伸率+7.8%)の増加と好調であることがわかります。また、近年における包丁の出荷額は、堅調であり、刃物製品全体の2割前後を占めています。

■包丁出荷額の全国シェア（令和2年）



全国における包丁の出荷額は、207億92百万円で、その県別シェアは、岐阜県が57.4%と半数以上を占めています。岐阜県の包丁出荷額のうち、関市の出荷額は、96億14百万円と岐阜県のほとんどを占めており、全国シェア46.2%となっています。

また、包丁の国内出荷額に占める輸出割合は、44.5%となっています。

全国の包丁輸出額 92.6億円（貿易統計）

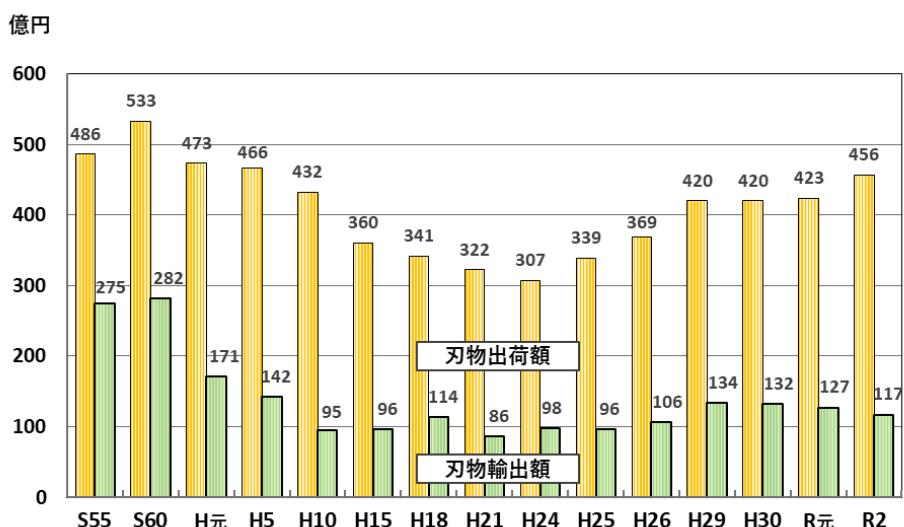
= 44.5%

全国の包丁出荷額 207.9億円（工業統計調査）

※令和2年実績

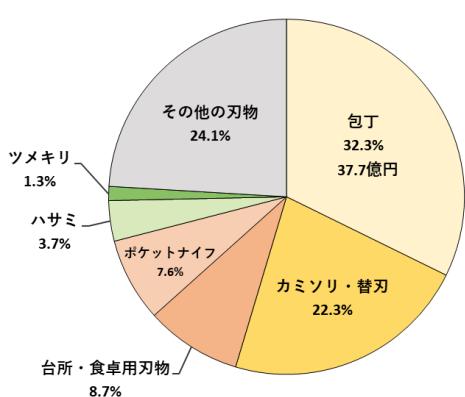
出典：「令和3年度 関市の工業」より引用及びグラフ作成

■関市の刃物輸出額推移（推計）



出典：「令和3年度 関市の工業」より引用及びグラフ作成

■関市の刃物輸出額シェア（令和2年）



関市における包丁の輸出額は、37.7億円と刃物全体の約3割を占めています。また、全国における包丁の輸出額のうち、関市の包丁の輸出割合は、38.4%となっています。

関市の包丁輸出額 37.7億円（岐阜県輸出関係調査）

= 38.4%

全国の包丁輸出額 98.2億円（工業統計調査）

※令和2年実績

「令和3年度 関市の工業」に係る問い合わせ先

岐阜県 関市 産業経済部 商工課

TEL : 0575-23-6752 FAX : 0575-23-7741

出典：「令和3年度 関市の工業」より引用及びグラフ作成

資料編

全国・名古屋税関の輸出実績推移

年	全国					名古屋税関					単価(円/本)	
	数量(本)	前年比	金額(千円)	前年比	単価(円/本)	数量(本)	前年比	全国比	金額(千円)	前年比	全国比	
2000	8,774,593	73.9%	2,506,436	110.3%	286	5,228,191	82.4%	59.6%	1,509,456	106.9%	60.2%	289
2001	8,145,814	92.8%	2,236,857	89.2%	275	4,097,661	78.4%	50.3%	1,504,352	99.7%	67.3%	367
2002	7,145,480	87.7%	2,319,005	103.7%	325	3,973,863	97.0%	55.6%	1,618,548	107.6%	69.8%	407
2003	7,473,787	104.6%	2,458,069	106.0%	329	3,976,803	100.1%	53.2%	1,771,535	109.5%	72.1%	445
2004	6,762,501	90.5%	2,835,063	115.3%	419	3,695,494	92.9%	54.6%	2,064,618	116.5%	72.8%	559
2005	7,144,768	105.7%	3,507,735	123.7%	491	4,359,174	118.0%	61.0%	2,819,908	136.6%	80.4%	647
2006	8,774,630	122.8%	4,460,588	127.2%	508	6,364,798	146.0%	72.5%	3,621,458	128.4%	81.2%	569
2007	8,822,564	100.5%	5,258,172	117.9%	596	5,956,143	93.6%	67.5%	4,195,291	115.8%	79.8%	704
2008	8,974,523	101.7%	6,038,470	114.8%	673	6,724,486	112.9%	74.9%	4,665,159	111.2%	77.3%	694
2009	7,609,409	84.8%	4,207,445	69.7%	553	5,996,523	89.2%	78.8%	3,290,074	70.5%	78.2%	549
2010	8,862,796	116.5%	5,248,026	124.7%	592	6,346,369	105.8%	71.6%	3,921,966	119.2%	74.7%	618
2011	10,139,768	114.4%	5,823,095	111.0%	574	7,297,583	115.0%	72.0%	4,320,681	110.2%	74.2%	592
2012	9,003,049	88.8%	4,930,922	84.7%	548	7,317,227	100.3%	81.3%	3,478,346	80.5%	70.5%	475
2013	10,055,798	111.7%	5,594,260	113.5%	556	8,281,703	113.2%	82.4%	4,071,186	117.0%	72.8%	492
2014	9,072,803	90.2%	6,169,945	110.3%	680	6,720,775	81.2%	74.1%	4,171,781	102.5%	67.6%	621
2015	10,727,463	118.2%	7,648,825	124.0%	713	8,324,344	123.9%	77.6%	5,363,860	128.6%	70.1%	644
2016	10,389,875	96.9%	7,769,400	101.6%	748	8,198,107	98.5%	78.9%	5,054,005	94.2%	65.1%	616
2017	10,000,116	96.2%	8,417,315	108.3%	842	7,850,282	95.8%	78.5%	5,486,526	108.6%	65.2%	699
2018	7,855,527	78.6%	9,298,586	110.5%	1,184	5,689,664	72.5%	72.4%	5,990,655	109.2%	64.4%	1,053
2019	7,973,029	101.5%	9,257,557	99.6%	1,161	6,204,073	109.0%	77.8%	5,737,923	95.8%	62.0%	925
2020	6,880,051	86.3%	9,207,211	99.5%	1,338	5,195,623	83.7%	75.5%	5,144,760	89.7%	55.9%	990
2021	7,476,167	108.7%	11,841,887	128.6%	1,584	5,474,594	105.4%	73.2%	6,138,707	119.3%	51.8%	1,121

★ …過去最高

名古屋港・中部空港の輸出実績推移

年	名古屋港					中部空港					単価(円/本)			
	数量(本)	前年比	全国比	金額(千円)	前年比	全国比	数量(本)	前年比	全国比	金額(千円)	前年比	全国比		
2010	6,004,001	104.4%	67.7%	2,900,133	107.0%	55.3%	483	342,368	138.3%	3.9%	1,021,833	176.5%	19.5%	2,985
2011	7,064,949	117.7%	69.7%	3,584,922	123.6%	61.6%	507	232,634	67.9%	2.3%	735,759	72.0%	12.6%	3,163
2012	7,225,053	102.3%	80.3%	3,195,229	89.1%	64.8%	442	92,174	39.6%	1.0%	283,117	38.5%	5.7%	3,072
2013	8,015,995	110.9%	79.7%	3,358,759	105.1%	60.0%	419	265,624	288.2%	2.6%	712,140	251.5%	12.7%	2,681
2014	6,361,789	79.4%	70.1%	3,204,479	95.4%	51.9%	504	358,986	135.1%	4.0%	967,302	135.8%	15.7%	2,695
2015	7,682,499	120.8%	71.6%	3,758,230	117.3%	49.1%	489	641,755	178.8%	6.0%	1,605,102	165.9%	21.0%	2,501
2016	7,537,869	98.1%	72.6%	3,248,067	86.4%	41.8%	431	658,847	102.7%	6.3%	1,803,396	112.4%	23.2%	2,737
2017	7,280,755	96.6%	72.8%	3,574,284	110.0%	42.5%	491	567,489	86.1%	5.7%	1,908,445	105.8%	22.7%	3,363
2018	5,094,443	70.0%	64.9%	3,940,894	110.3%	42.4%	774	594,861	104.8%	7.6%	2,048,682	107.3%	22.0%	3,444
2019	5,699,519	111.9%	71.5%	★ 4,134,755	104.9%	44.7%	725	500,893	84.2%	6.3%	1,601,814	78.2%	17.3%	3,198
2020	4,761,016	83.5%	69.2%	3,757,315	90.9%	40.8%	789	434,607	86.8%	6.3%	1,387,445	86.6%	15.1%	3,192
2021	4,524,932	95.0%	60.5%	3,196,359	85.1%	27.0%	706	★ 949,504	218.5%	12.7%	★ 2,941,966	212.0%	24.8%	3,098

★ …過去最高

2021年 港別輸出実績

港	数量(本)	前年比	構成比	金額(千円)	前年比	構成比	単価(円/本)
名古屋	4,524,932	95.0%	60.5%	3,196,359	85.1%	27.0%	706
中部空港	949,504	218.5%	12.7%	2,941,966	212.0%	24.8%	3,098
関西空港	278,344	121.0%	3.7%	1,727,885	120.0%	14.6%	6,208
東京	241,505	166.6%	3.2%	1,083,960	184.5%	9.2%	4,488
堺	143,992	1141.3%	1.9%	980,213	1104.8%	8.3%	6,807
神戸	327,486	101.9%	4.4%	901,238	100.8%	7.6%	2,752
その他	1,010,404	—	13.5%	1,010,266	—	8.5%	1,000
計	7,476,167	108.7%	100.0%	11,841,887	128.6%	100.0%	1,584

※本資料を引用する場合、名古屋税関の資料による旨を注記下さい。

※本資料に関するお問い合わせは、名古屋税関 調査部 調査統計課 (TEL052-654-4176) までお願いします。

また、貿易統計は名古屋税関 HP でもご覧いただけます。《 <https://www.customs.go.jp/nagoya/> 》

名古屋港						
国・地域名	数量(本)	金額(千円)		単価(円/本)		
		前年比	構成比	前年比	構成比	
アジア	1,061,809	87.9%	23.5%	997,412	94.8%	939
中華人民共和国	511,757	92.7%	11.3%	578,922	101.0%	1,131
大韓民国	390,931	83.9%	8.6%	282,519	89.1%	723
香港	50,959	82.6%	1.1%	53,009	102.7%	1,040
中東	2,213,109	99.7%	48.9%	271,900	123.0%	123
サウジアラビア	1,953,598	92.9%	43.2%	223,463	116.6%	114
クウェート	195,407	309.5%	4.3%	24,558	321.9%	126
イスラエル	5,424	132.6%	0.1%	13,459	125.6%	2,481
西欧	398,148	95.1%	8.8%	683,688	86.3%	1,717
オランダ	133,870	92.2%	3.0%	237,671	100.6%	1,775
スウェーデン	111,282	115.4%	2.5%	183,295	104.2%	1,647
英国	39,965	194.2%	0.9%	62,251	126.1%	1,558
北米	719,050	86.7%	15.9%	972,518	64.9%	1,353
アメリカ合衆国	675,685	83.6%	14.9%	901,764	61.3%	1,335
カナダ	43,365	206.7%	1.0%	70,754	249.7%	1,632
その他の地域	132,816	-	2.9%	270,841	-	8.5%
計	4,524,932	95.0%	100.0%	3,196,359	85.1%	100.0%
						706

中部空港						
国・地域名	数量(本)	金額(千円)		単価(円/本)		
		前年比	構成比	前年比	構成比	
アジア	72,254	724.9%	7.6%	100,622	292.7%	1,393
中華人民共和国	63,110	3756.5%	6.6%	64,062	1022.7%	1,015
シンガポール	1,114	709.6%	0.1%	10,082	607.3%	9,050
台湾	2,109	230.0%	0.2%	7,750	177.6%	3,675
中東	1,422	163.4%	0.1%	10,161	131.9%	7,146
イスラエル	782	583.6%	0.1%	5,447	480.8%	6,965
アラブ首長国連邦	370	99.5%	0.0%	3,733	82.3%	10,089
レバノン	270	81.6%	0.0%	981	81.1%	3,633
西欧	304,993	180.9%	32.1%	957,212	185.1%	3,138
ドイツ	205,165	213.2%	21.6%	582,176	210.4%	2,838
デンマーク	22,782	237.8%	2.4%	117,366	276.4%	5,152
英国	21,071	196.8%	2.2%	81,255	182.4%	3,856
北米	530,960	236.2%	55.9%	1,673,585	243.0%	3,152
アメリカ合衆国	517,863	239.2%	54.5%	1,554,120	251.2%	3,001
カナダ	13,097	157.5%	1.4%	119,465	170.6%	9,122
その他の地域	39,875	-	4.2%	200,386	-	6.8%
計	949,504	218.5%	100.0%	2,941,966	212.0%	100.0%
						3,098

名古屋税関の地域別輸出実績推移

年	世界			アジア			中東		
	数量(本)	金額(千円)	単価(円/本)	数量(本)	金額(千円)	単価(円/本)	数量(本)	金額(千円)	単価(円/本)
2000	5,228,191	1,509,456	289	415,511	105,354	254	2,218,029	122,171	55
2001	4,097,661	1,504,352	367	404,469	134,309	332	1,341,858	113,725	85
2002	3,973,863	1,618,548	407	483,906	161,933	335	1,597,845	114,266	72
2003	3,976,803	1,771,535	445	407,698	152,881	375	1,792,316	131,853	74
2004	3,695,494	2,064,618	559	391,116	149,678	383	1,327,886	128,936	97
2005	4,359,174	2,819,908	647	388,135	175,618	452	1,876,459	188,939	101
2006	6,364,798	3,621,458	569	571,449	285,468	500	3,188,027	265,239	83
2007	5,956,143	4,195,291	704	690,084	401,246	581	2,707,091	280,550	104
2008	6,724,486	4,665,159	694	705,975	469,214	665	3,593,971	343,822	96
2009	5,996,523	3,290,074	549	609,378	380,369	624	3,612,005	320,070	89
2010	6,346,369	3,921,966	618	777,457	528,171	679	3,716,685	306,843	83
2011	7,297,583	4,320,681	592	837,445	603,616	721	4,561,633	416,862	91
2012	7,317,227	3,478,346	475	611,141	398,245	652	5,000,229	472,318	94
2013	8,281,703	4,071,186	492	707,003	497,330	703	5,800,177	577,386	100
2014	6,720,775	4,171,781	621	804,434	644,171	801	4,165,939	453,719	109
2015	8,324,344	5,363,860	644	959,212	779,181	812	5,211,443	600,720	115
2016	8,198,107	5,054,005	616	1,134,074	960,524	847	5,010,431	445,875	89
2017	7,850,282	5,486,526	699	1,226,637	999,654	815	4,771,736	517,402	108
2018	5,689,664	5,990,655	1,053	1,401,996	1,210,423	863	2,320,913	308,207	133
2019	6,204,073	5,737,923	925	1,253,252	1,179,469	941	2,959,373	325,045	110
2020	5,195,623	5,144,760	990	1,218,535	1,086,385	892	2,221,110	228,764	103
2021	5,474,594	6,138,707	1,121	1,134,221	1,098,416	968	2,214,531	282,061	127

年	西欧			北米		
	数量(本)	金額(千円)	単価(円/本)	数量(本)	金額(千円)	単価(円/本)
2000	645,738	660,501	1,023	1,827,957	566,616	310
2001	619,127	639,311	1,033	1,573,211	541,983	345
2002	607,998	703,418	1,157	1,198,293	546,981	456
2003	536,372	704,324	1,313	1,160,803	683,130	588
2004	554,995	755,956	1,362	1,317,274	894,409	679
2005	728,058	1,035,187	1,422	1,177,224	1,155,224	981
2006	840,493	1,228,551	1,462	1,550,152	1,550,230	1,000
2007	806,468	1,342,252	1,664	1,503,150	1,743,488	1,160
2008	713,491	1,385,819	1,942	1,523,436	2,074,338	1,362
2009	523,366	1,007,804	1,926	1,111,033	1,275,579	1,148
2010	520,659	934,857	1,796	1,171,331	1,875,154	1,601
2011	471,260	911,166	1,933	1,220,497	2,011,277	1,648
2012	457,719	890,434	1,945	1,121,903	1,458,596	1,300
2013	463,639	1,033,066	2,228	1,173,605	1,706,004	1,454
2014	516,796	1,083,434	2,096	1,051,381	1,662,589	1,581
2015	623,023	1,285,866	2,064	1,430,500	2,469,853	1,727
2016	667,475	1,327,693	1,989	1,282,050	2,052,552	1,601
2017	711,911	1,593,797	2,239	990,138	1,979,849	2,000
2018	662,648	1,588,390	2,397	1,149,658	2,505,657	2,179
2019	686,080	1,432,782	2,088	1,180,051	2,480,508	2,102
2020	587,037	1,309,340	2,230	1,053,749	2,187,265	2,076
2021	703,141	1,640,900	2,334	1,250,010	2,646,103	2,117

★ …過去最高